

記入例

児童手当 額改定認定請求書 額 改 定 届

提出年月日	※受付確認年月日
令和 ○・○・○	令和 ・・

受給者	(ふりがな) 氏名 (法人名等)	やわた たろう 八幡 太郎		住所 (法人の主たる事務所の所在地)	〒614-8501 八幡市八幡園内75番地 電話 075 (983) 1112
	性別	男・女	生年月日	昭和 ○・○・○ 平成 ○・○・○	加入している公的年金制度の種別 ア. 厚生年金保険 イ. 国民年金 ※以下の共済組合の組合員である場合は括弧内に○を記入してください。 () () 私立学校教職員共済 () 国家公務員共済 () 地方公務員等共済
	職業	ア. 被用者 イ. 公務員 ウ. 被用者等でない者			

増額又は減額の別	増額 ・ 減額
----------	---------

増額又は減額の原因となる児童

(ふりがな) 氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	住所	監護の有無	生計関係	※児童との関係で、該当する場合に○印
やわた いちろう 八幡 一郎	長男	平成 ○・○・○ 令和 ○・○・○	同・別	令和 年 月	八幡市 八幡園内75番地	有・無	同一・維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母
やわた じろう 八幡 二郎	次男	平成 ○・○・○ 令和 ○・○・○	同・別	令和 年 月	八幡市 八幡園内75番地	有・無	同一・維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母
		平成 ・・ 令和 ・・	同・別	令和 年 月		有・無	同一・維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母

増額又は減額の原因となる児童の兄姉等
(18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者)

(ふりがな) 氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	住所	監護相当の有無	生計費負担の有無
		平成 ・・ 令和 ・・	同・別	令和 年 月		有・無	有・無
		平成 ・・ 令和 ・・	同・別	令和 年 月		有・無	有・無

増額した理由	ア. 出生 イ. その他 ()
--------	---------------------

減額した理由	ア. 死亡した イ. 監護しなくなった ウ. 生計を同じくしなくなった エ. 生計を維持しなくなった オ. 日本国内に住所を有しなくなった (留学を理由とするものを除く) カ. 未成年後見人でなくなった キ. 児童の兄姉等を監護相当の世話をしなくなった ク. 児童の兄姉等の生計費の負担をしなくなった ケ. 父母指定者でなくなった (児童の生計を維持する父母等の帰国) コ. 児童自立生活援助を受け、里親等に委託され、又は児童福祉施設等に入所若しくは入院するに至った サ. 児童と同居しなくなった (単身赴任の場合を除く) シ. その他 ()
--------	---

事由の発生した年月日	令和 ○・○・○
------------	----------

備考	※認定・改定・却下	※認定・改定・却下年月日	※認定・改定年月	※手当月額
		令和 ・・	令和 ・・	3歳未満分 円 3歳以上分 円 計 円

◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。 受給者は、八幡市がこの請求（届出等）の事務処理のために必要とする最小限度の私又は同一世帯の税情報、住民記録等の
◎ ※印の欄は、記入しないでください。
◎ 字は、楷書（かいしょ）ではっきり書いてください。利用を認めます。